

## 質問と回答

**Q1.** BioJapan2023 の装飾規定について、ブースや装飾の高さ制限や開放面の規程などはありますか。

**A1.** BioJapan 事務局よりまだ発表されておりませんので、昨年の BioJapan2022 出展マニュアルをご参考のうえ、ご提案を作成ください。高さ制限や開放面の規程についての変更は特にないことが確認できていますが、あくまでも参考情報としてご確認ください。

(BioJapan2022 装飾規定抜粋)

[https://kihara.or.jp/wp/wp-content/uploads/2023/06/BJ2022\\_Exhibitor-Manuals\\_bassui.pdf](https://kihara.or.jp/wp/wp-content/uploads/2023/06/BJ2022_Exhibitor-Manuals_bassui.pdf)

---

**Q2.** アルコール噴霧器の設置について。

**A2.** 公募要領 2P に記載してありますが、パビリオン内に 2 台設置する予定です。

---

**Q3.** 電気の使用料金について。

**A3.** BioJapan 事務局よりまだ発表されておりませんが、昨年の BioJapan2022 の実績値は、一次幹線工事費用＋使用料として、1kw あたり 14,300 円（税込）でした。今年はアップする予定で 7 月中旬に決定することが確認できています。

---

**Q4.** 企業共同体として、プロポーザルに参加することは可能か。傘下企業の業務実績を記載することは可能か。

**A4.** 横浜市内に拠点を設ける企業が提案主体となっていれば、共同体でご参加いただけます。傘下企業の業務実績を記載することも可能です。

---

Q5. 神奈川県内企業ゾーン、殿町ゾーン、LIP、横浜ゾーンの優先順位は。

A5. パビリオン内で優先順位はありません。

---

Q6. 前回のブースレイアウトについての課題は。

A6. ブース出展社から高評価をいただきましたが、場所により「ブースの外で名刺交換等すると、隣のブースに被ってしまう」とのご意見をいただきました。パビリオン面積に対するシステムパネルブース設置数の多さをかんがみて、やむを得ないものと考えて、今年はシステムパネル数を減らしています。なるべく横のブースに干渉しないようなレイアウト計画をお願いいたします。

---

以上

2023年6月22日

木原記念横浜生命科学振興財団